

2009年

第39回 茨城県中学生テニス選手権大会

期 日 2009年5月3日(日)～5月6日(水)

予備日 5月10日(日)

会 場 笠松運動公園テニスコート

日 程

日 付	種 目	受 付	開会式	試合開始
5月 3日(日)	男子シングルス	8時20分～8時50分	8時50分	9時00分
5月 4日(月)	女子シングルス	8時20分～8時50分	8時50分	9時00分
5月 5日(火)	男・女シングルス勝ち残り試合 男・女ダブルス	8時20分～8時50分		9時00分
5月 6日(水)	男・女ダブルス勝ち残り試合 男・女学校対抗戦	8時20分～8時50分	8時50分	9時00分
5月10日(日)	大会予備日			

E T C 搭載車に対する休日特別割引の影響で、今年は例年よりも高速道路の混雑が予想されます。高速道路を利用して参加する選手は、受付時間に必ず間に合うよう十分注意してください。

各種目の参加者が多いため、シングルスは男子と女子の開催日が異なります。また男女ダブルスは、第3日目から行います。

試合実施の有無などを試合当日の午前6時にインターネット上 (<http://blog.auone.jp/ibatyuteren>) に掲載しますので、天候等で不安な場合は、そちらで確認してください。(携帯からでも閲覧可能) それ以外の手段による問い合わせは、一切受け付けておりません。

雨天で試合の実施を行えなかった場合は、日程を順延します。

例) 初日が順延の場合は、大会2日目より男子シングルスを行います。

手続きおよび時間を決めて間違えないようにしてください。

急な疾病等でやむなく大会を欠場する場合は、受付時間前までに090-8443-2848まで連絡すること。

主催 茨城県テニス協会

主管 茨城県中学校テニス連盟

競技役員

運営委員長	瀧澤	信行					
ディレクター	島	一史					
レフェリー	(個人)	竹下	仁	(団体)	政岡	悟	
競技運営委員	穂本	貴通	伊藤	潤	宇都木	宏一	金子 彩 鯨井 章二
	河野	公紀	小西	善之	鮎川	好夫	竹内比呂志 出口 洋一
	永野	広樹	濱口	誠巳	原山	克也	文道 剛

諸注意

- 1 出場者および引率教諭は、日程表の指定時刻より早めに会場に集合し、全員揃ってプレーのできる服装で、コートレフェリーに出席を届けること。出席の届けが遅れたり、届げない場合は出場できません。
- 2 引率教諭の付き添いがいない場合は出場できません。引率教諭は、受付から試合終了までチームの選手の監督、指導にあたってください。ただし、部活動のない学校においては、原則として保護者の引率が必要です。
- 3 試合前の練習コートは、当日7時00分より受け付けますので、必要な場合は役員に申し出ること。
- 4 試合の服装や用具については以下のことを守ること。
試合着は、襟付きのポロシャツ、短パン（ひざが隠れないもの）またはスカートで中学生らしい清楚なものとする。
ガットにロゴマークの入ったラケットは使用しないこと。
コートベンチに、ビンやカン、ペットボトルを持ち込まないこと。必要な場合は水筒を持参すること。
その他、レフェリーに従うこと。
- 5 試合については以下のことを守ること。
試合について、1回戦～準々決勝の試合は、6ゲーム先取のノードバンテージ制。（40 - 40とし、次のポイントを獲得した選手がその1ゲームの勝者となる。その際レシーバーはサービスのサイドを選択できる）
試合について、準決勝～決勝は、1セットマッチ、6 - 6の場合は、12ポイントのタイブレーク。（2ポイント差の7ポイント先取）
試合球は、ダンロップフォートのイエローで、各自ニューボール（1缶2球・開缶していないもの）を、シングルスは1人1缶、ダブルスは2人で1缶をそれぞれ持参すること。
試合前のウォームアップは初回戦のサービス2本のみとする。初回戦以外はサービスのウォームアップも認めない。試合が近づいたら各自工夫をして準備運動をすること。コート外でのボールを使った練習はしないこと。
審判は原則として敗者審判とする。審判は正しいジャッジと大きなコールができるようにすること。
セットブレーク（1ゲーム終了後のコートチェンジの際にベンチに座ったり、飲み物をとったりできない）を採用する。
けいれんその他、体力の消耗による休憩はできない。救急処置が必要な場合は、レフェリーを呼んでもらいその許可を得ること。勝手にコートを離れることはできない。
その他、レフェリーの指示に従うこと。
- 6 コート外からはいかなる指示も選手に出さないこと。
- 7 欠場のないように努めること。特にシード選手は注意を払うこと。
- 8 ごみは各自で持ち帰ること。